

2019年12月3日(火)  
 愛知県農業水産局農政部農業振興課  
 野生イノシシ対策室  
 経口ワクチン対策第二グループ  
 担当 小出、後藤  
 内線 5200、5203  
 ダイヤルイン 052-954-6725

## 野生イノシシへのCSF（豚コレラ）経口ワクチン散布について

愛知県では、野生イノシシによるCSFウイルスの拡散を防止するため、国主導の下、2019年3月から野生イノシシへの経口ワクチンの野外散布を実施しています。

この度、以下の地域及び日程で経口ワクチンの野外散布を行いますので、お知らせします。

### 1 散布地域及び散布日程

岡崎市（第3区のうち国有林及び県有林内除く）：12月4日

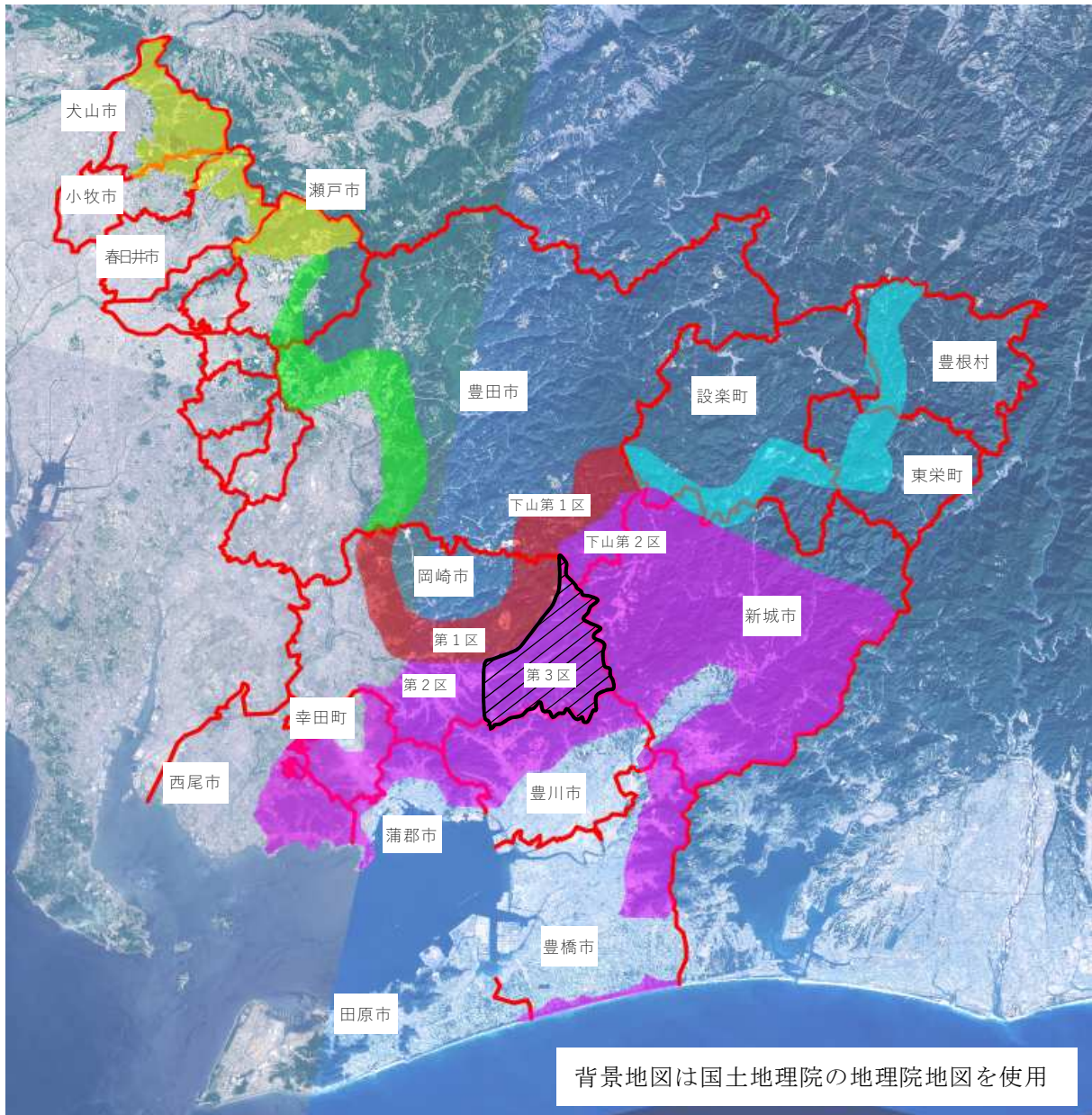
【参考 これまでの県内の散布状況】

	散布回数(散布月)	散布ワクチン個数(累積)
犬山市	4回(3・4・7・8月)	3,300
小牧市	4回(3・4・7・8月)	1,210
春日井市	4回(3・4・7・8月)	2,090
瀬戸市(北部)	3回(5・7・8月)	1,680
瀬戸市(南部)	1回(9月)	430
岡崎市(第1区)	2回(7・8月)	2,780
岡崎市(第2区)	1回(9月)	140
岡崎市(第3区国有林・県有林)	1回(11月)	360
豊田市(下山第1区)	2回(7・8月)	1,400
豊田市(下山第2区)	1回(11月)	620
豊田市(旧豊田市地区)	1回(9月)	1,140
新城市(北部)	1回(10月)	160
設楽町	1回(10月)	520
東栄町	1回(10月)	240
豊根村	1回(10月)	480
西尾市	1回(11月)	140
蒲郡市	1回(11月)	520
幸田町(東部)	1回(11月)	520
合計		17,730

※ワクチン散布地域は、野生イノシシの生息圏の地形や地理的条件（河川、道路、居住地、市街地等）等を踏まえて設定しています。








※ワクチン散布に関しては、野外イノシシの誘引への悪影響及びCSFウイルスが靴底等に付着することによる外部への持ち出しや拡散の恐れがあることから、作業時には必要最低限の人数で行う必要があるため、散布場所での取材を自粛いただきますようお願い申し上げます。

## 2 散布エリア



※散布エリアのうち、豊橋市、豊川市、新城市、田原市、幸田町及び設楽町の未散布地域においては、地元との調整が済み次第、順次、野外散布を行う予定です。

〈凡例〉

-  : 今回のワクチン散布エリア【散布予定個数：岡崎市（第3区のうち国有林及び県有林内除く）1,500個 約89km<sup>2</sup>】
-  : 犬山市、小牧市、春日井市、瀬戸市（北部）ワクチン散布エリア 約111km<sup>2</sup>（実施済）
-  : 岡崎市（第1区）、豊田市（下山第1区）ワクチン散布エリア 約105km<sup>2</sup>（実施済）
-  : 瀬戸市（南部）、豊田市（旧豊田市地区）ワクチン散布エリア 約80km<sup>2</sup>（実施済）
-  : 新城市（北部）、設楽町、東栄町、豊根村ワクチン散布エリア 約93km<sup>2</sup>（実施済）
-  : 豊橋市、岡崎市（第2区実施済・第3区の国有林及び県有林内実施済・第3区の国有林及び県有林内を除く地域を今回実施）、豊川市、豊田市（下山第2区実施済）、西尾市（実施済）、蒲郡市（実施済）、新城市、田原市、幸田町（東部実施済）、設楽町散布エリア 約833km<sup>2</sup>（エリア内の未散布地域については今後順次実施予定）
-  : 市町村境